

『PCA 公益法人会計シリーズ』 Ver.1.0 Rev.6.11プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

ISH240208

主な機能強化・仕様変更点は以下の通りです。

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

◆消費税帳票のインボイス対応

- 「消費税明細書」の集計条件に [取引先 (補助科目)] を追加し、適格事業者・非適格事業者ごとに確認できるようになりました。また [詳細条件] タブにて、伝票番号、金額範囲、摘要を指定し、検索できるようになりました。
- 「消費税集計表」の免税事業者からの課税仕入れの税区分に「消費税額 (国税分) の計算」「積上消費税額 (国税分) の計算」行を追加しました。
- 新しく「取引先別税区分別集計表」を追加しました。「取引先別税区分別集計表」は、適格事業者・非適格事業者の [取引先 (補助科目)] ごとに税区分別の金額を集計したり、「事業者区分」または、「情報公表サイト」の情報と税区分を比較したりすることができます。

◆機能強化

- 「補助科目の登録」のツールバーに「適格情報更新」ボタンを追加し、[法人情報の変更] 確認ダイアログの初期値を「OFF」に変更しました。

◆連携アカウントによるシングルサインオン (SSO) 対応

- Microsoft Entra ID (旧Azure AD) を利用したログオン認証に対応しました。

※ 独自認証でのみ利用可能です。

◆よくある質問へのリンク追加

- メインメニューのツールバーに、「よくあるご質問 (FAQ)」ページへのリンクを追加しました。

◆自動アップデートの通知形式の追加

- 「システムツール」-「管理者アップデートの通知形式」を追加し、新しくバッジ通知形式を選べるようにしました。

◆<互換性に関する変更点>

- データ領域の更新について
 - ・ データバージョンは「2.4」に変更されました。
- APIの変更について
 - ・ 変更はありません。
- 汎用データの変更について
以下の汎用データレイアウトを追加しました。
 - ・ 取引先別税区分別集計表